「どこへいったかな?」「いるよ」



何度か病児保育室に来たことのあるAさんは、手作りうた絵本の『とんでったバナナ』(※)がお気に入りです。上下左右に仕掛けを動かし、「バナナ、どっか行っちゃったね~。」と保育士に話しかけながら歌ったり遊んだりしています。

保育士が、「バナナーはどこへ行ったかな?」と歌うと…「え…?いるよ!」と手に持っていたバナナを見せてくれたAさん。歌にしっかりと応えてくれるAさんの素直でかわいい姿にほっこりしました♡

(※) 「とんでったバナナ」作詞:片岡 輝 作曲:桜井 順

3人でひろがるごっこ遊び





Aさんは保育室の一角にくすり屋さんを開こうとはりきっていました。保育士が「薬の材料は何にする?」と聞くと、Aさんは折り紙を選び一人で黙々と薬を作り始めました。それを見ていたBさん、Aさんに近付いていって「メルちゃんのお薬作って♡」とお願いしました。

どうやらBさんがお世話していたメルちゃん人形が熱を出したようです。くすり屋さんごっこはメルちゃん人形の看病ごっこに早変わり。それまで別の遊びをしていたCさんも仲間に入り、3人で薬を作って飲ませてあげたりご飯を作ったりと助け合って看病していました。

Aさん1人で始まったごっこ遊びがBさんの一言をきっかけにみんなで楽しむ遊びに広がりました。

病児保育室には3人の明るい笑い声が響いていましたよ。

顔を見合わせて♡







今日は5歳のAさんと1歳のBちゃんが同じ部屋で過ごしていました。

AさんがBちゃんに「いないいないばあっ!」をしてくれたり、顔を見合わせてにっこり笑いかけたりと優しく関わっていました。

その優しさがBちゃんに伝わったのか、Aさんを追いかけるようになり、一緒に ハイハイしては喜んでいました。AさんもBちゃんが笑うとにっこり笑っていましたよ。

1日だけでしたが、まるで兄弟のような2人でした♡

水陸両用車できたあ!!



A君は、はじめて病児保育室を利用。

微熱とからだの痛い部分も少しあり3日間の連日利用となりました。

場所や遊具など何もかもが新鮮で興味津々です。

身体を休めながらも魚釣り、UNO、レゴブロックで遊びました。

中でもレゴブロックでの発想は抜群!船作りでは、船内にいる船員、

椅子やテーブルの配置をブロックのパーツや色を替えながら毎朝次つぎとリメイク。

発想はとどまらず潜水艦から水陸両用車に変身。

「波のある海を走っているよ」と更にイメージが膨らみます。

最終日、遂にA君の納得のいく水陸両用車が完成しました!

「できた」と喜ぶA君に保育士も思わず飛び上がりながらハイタッチ♪

喜びを共有しました。

お迎えの時に喜びを得意げに話すとお家の方も職員」もみーんな笑顔。

にっこりの輪が広がりました。

異年齢児保育の中でのひとコマ





0歳児のAちゃんとBちゃんは、「はらぺこあおむし」のひっぱりっこ遊びやキャラクターの センサリーバッグなどの手作りおもちゃで遊んでいました。

一方、ぬり絵を楽しんでいた5歳児のCさん、ぬり絵が一段落すると、急に立ち上がり、 踊りを保育士に見せ始めました。

保育士が「それは…もしかして、おわら?」と聞くと、Cさんはちょっぴり得意気に「うん、ぼく、踊ってるんだよ。輪踊り!」と教えてくれました。

それぞれ別の遊びをしていた子ども達でしたが、Cさんの踊りが始まると遊びの手を止め、 じっと見るAちゃん、Bちゃん。Dちゃんは聞こえてくるおわらの曲に自然と体を揺らして 喜んでいましたよ。

お世話するよ







この日、メルちゃん人形のママになったのはAちゃんです!

家やベッドを作ってかわいがっているAちゃんの姿を見て、Bちゃんもメルちゃん人形を 優しく抱っこしてミルクをあげていました。

ミルクの後はお風呂タイム♪Aちゃんは折り紙をはさみで切って、シャワーとシャンプーを作り始めました。

一方Bちゃんは、Aちゃんと同じようにペットボトルに折り紙を入れていますが、相手はママで ジュースを作ってお土産にするそうです。

いよいよお風呂セットができあがり、髪の毛をシャンプーしてあげるAちゃん。

「シャンプーするよ。」「流すよ。」と一つ一つ優しく声をかけながらお世話してくれましたよ。 2人の優しい姿が光る温かいひと時でした。





年齢の異なる子どもが同室で過ごすことは、病児保育室では多く見られる場面です。

この日は、年齢の異なる3人のお友達、はな水と咳が残る子もいますが熱は下がり食欲が出てきました。

魔法使いになりきっていたA君が「ほうき作りたい!」と保育士にリクエスト。

すると『私も』『僕も』とみんなで制作遊びが始まりました。

A君は、カレンダーを丸めてほうきを作ります。

Bちゃんは、ハートの切り紙で模様を作って貼り付けます。

C君は、描いた絵に折り紙で作った昆虫を貼り付けます。

一人ひとりの発達段階に寄り添いあそびを見守っています。

大きい子の遊びは小さい子の刺激にもなるようです。

みんな、お迎えに来た保護者に自分で作った物を嬉しそうに見せていました。

楽しそうだな やってみたいな





同年齢のAちゃんとBちゃんは、ご飯を食べ、お昼寝をしたら少しすっきりとした様子で遊び始めました。 Aちゃんがままごとの食材を包丁で切っている様子をじっと見つめていたBちゃん。

どうするのかな…保育士が側で見ていると、Bちゃんも包丁と野菜を持ってきて真似し始めました。

病児保育室で偶然同室になった2人ですが、お互いの存在を意識し、ごちそう作りを楽しむ姿に関心をもって真似したり、時にはにっこり笑い合ったりしながら過ごしていました。

夢ふくらませて





この日利用の2人は、同じ年齢で卒園間近。

当病児保育室は、未就学児を対象としているので、この日が最後になるかもしれません。

咳は少し出るけど熱も下がり、2人仲良く制作に夢中ですね。

ブロックで飛行船を完成させると「秘密基地が欲しい」「大きなブランコのある"おにわ"に行きたい」 等、次から次へとアイディアを出し合いイメージが膨らみます。

マジックで公園を描き始めると立体の滑り台やシーソーも加わり、テーブルの上は狭すぎてマットまで 広がっていきました。

4月からは、ピカピカの一年生!可愛いランドセル姿が目に浮かびます。元気でね◆

⊠おてがみ⊠



3歳の頃から病児保育室を利用していたAちゃんは4月から小学生。

制作遊びが大好きで、ハロウィンの時はカラーポリ袋でドレス、ドレスに似合うカチューシャと手袋を作り、着たままご帰宅♪

今回は「お手紙読んでください♡これはイチゴとオレンジと抹茶アイスです」と二コ二コしながらお手紙とトリプルアイスクリームを職員にプレゼントしてくれました。

表情とお手紙からあったかい気持ちが伝わってきます。

Aちゃん、こちらこそありがとう♡

同じ高さになったかな?



熱はないけど、咳が続いていたので病児保育を利用したA君。

ブロックを持ち長~くつなげて僕の大きさになったかな。

少しでも自分の背丈に近づけようと先頭をライオンや背の高いキリンに変えて工夫しながら完成!

その様子を見ていた年下のB君も興味津々!一緒に寝転がってせいくらべ!

病児保育室の様子を更新しました

2023年10月4日 更新

ザブザブ ばっしゃ〜ん!





お熱が出てほぼ1年ぶりの利用となったAくん。部屋いっぱいにブロックや積み木で作り上げた道路や線路の上で新幹線を走らせ満足そう。部屋全体を見渡すと船を浮かばせるところがないことに気付き…

「ここに海ほしい!海作りたいから青い紙ちょうだい。」と海作りが始まりました。 折り紙で作った魚をたくさん泳がせて、「明日も海で遊ぶね。」と約束してお家へ。



連日利用となったAくんは昨日より体調が良さそう。今日は同い年のBくんと一緒です。 昨日の海を見ながらお風呂ごっこ!3,2,1ばっしゃ~ん!水しぶきを上げて とっても気持ち良さそうな二人でした。

願いが叶いますように









7月~8月、病児保育室の廊下や壁面は、子ども達が作った七夕飾りでいっぱいです。

「これは家に飾って、こっちは病児保育室に飾るね~♪」とお話ししながら、

はさみやのりを使って天の川や輪つなぎの飾りを作ったり、タフロンテープを手で細かく裂いて 流れ星に見立てたり、みんな思い思いに楽しみながら作り上げました。

「高い所に飾ると願いが届くんだよ!」と背伸びして飾り付け、お家の方に見せてにっこり笑顔☆彡「早く元気になりますように。」「毎日楽しいことがいっぱいありますように。」 みんなの願いが叶いますように…。

なかよしだね!!





同室利用となった初対面の2人は、症状が落ち着き入室時から遊びに夢中。

大型積み木を2人で一緒に運び、テーブルと椅子を作り始めます。

大根スープとトマトスープをテーブルに並べると「もうご飯にする?」「あと10ぷん!」

飲み物の準備ができると、さあ手を合わせていただきます!

その後、今度はシーソー作りへと発展。

「にいちゃん!ぼくも!」と駆け寄ったA君に対し、B君は「いいよ!」と2つのシーソーが並びます。

2人並んで仲良く腰に手を当てたり、左右に手を広げたりしてバランスを取り、ニッコニコ。

そんな微笑ましい2人を職員は傍で見守りました。

いつもいっしょ





にっこり笑顔ではなちゃんを抱っこして入室したAちゃん。今回の利用が決まった時から一緒に来る事を 決めていたそうです♪自分の熱を測ってもらった後に、はなちゃんの熱を測ります。

「大変! 熱ある! ぺったんしなくちゃ」 Aちゃん手作りの熱さましをはったらもう一安心です。 楽しそうにままごとやブロックで遊び、専用のコップやお皿で一緒にご飯、布団、枕も作って 添い寝して体を休めてずっと一緒に過ごしていました。

二人一緒に元気に回復。明日は、保育所に行けると良いですね。

くもの巣テント完成!







連日利用のSくんは、少し熱はあるけど制作遊びに夢中です。

材料の中からタフロンテープを見つけると、「ここにも!」「ここは青のテープ!」と 部屋中に何本も張り巡らせ、大きなクモの巣が完成!!

ラップ芯を中心に立て、その上に新聞紙をのせてテントも作りました。

すっかりキャンプ気分で大喜び。

できあがると満足し、ゆっくりお昼寝して十分に身体を休めました。

☆ボクは消防士☆



消防車が好きなA君。お熱もすっかり下がり

「ウ~ウ~!かじはどこだ!」とはしご車を部屋中走らせます。

風船の空気入れをポンプ車に見立ててホースを伸ばし、放水開始!

ポンプを力いっぱい押して、水をビュービュー!!

将来は消防士になるのかな。

🥛 🎡 はるのおとずれ 🎡









花の形の障子紙を色水入りの皿に付け、絵具を染み込ませて、壁面にお花を作りました。

濃い花、薄い花、グラデーションの花など、それぞれの子ども達のように

病児保育室の廊下に、個性豊かな花が満開になりました 🔮 😃 😃

トレインランド



電車が大好きなTくんは、持参してきた新幹線を

「がたんごとん♪」と口ずさみながらロードマップの上を走らせます。

「駅に到着!あれっ?トンネルな~い」と一言。

牛乳パックをみつけると、トンネルづくりのはじまりはじまり~。

マップ上に次から次へと貼り付けていきトンネルだらけに

ペットボトルの中に、スプーン・毛糸を入れ、周りを大好きなピンク色のマジックで飾り付けると、

世界に一つだけのトレインランドに嬉しそう♪

お熱もすっかり下がり、いっぱい遊んで元気になってよかったね♪

ゆったりおうち気分♡



姉弟で同室利用の2人は熱もなく、咳も落ち着き元気がでてきました♪

お姉ちゃんは、もうすぐ誕生日の弟のために、ケーキ・王冠づくりに夢中◎

一方の弟は、お姉ちゃんと一緒でリラックスモード⑤姉の作った料理をつまみ食いしたり、

風船がいっぱいのお風呂にどっぷりつかって温泉気分┛

時々、ぎゅっーと抱き合ったりと仲の良い様子は、おうちでの2人をみているようで、

ほっこりとした気持ちになりました♡

■ カンカン月 コンコン♪ 音遊び��



連日利用3日目のYちゃんは、熱が下がり、咳も落ち着いてきて、元気いっぱい!

ハイハイやつかまり立ちで探索中です!

クルクルチャイムのボールが床にコンコンと当たると、

いつもと違う音がすることに気が付いたようです。

壁やドア、ベビーチェアと様々なところを叩いて音の違いを楽しみ、

「あーあー」と声をあげて教えてくれるYちゃんです♪

☆おともだちとルンルン月☆



連日利用のTちゃんは、今日は症状もよくなり元気がでてきてにこにこで入室。牛のぬいぐるみを見つけ「しろちゃ~ん♡」と愛しそうに頬ずりしてぎゅー。手づくりの首輪はしろちゃんにぴったり。

ブロックやおもちゃで作ったお店を室内にズラリと並べ、「ケーキどれにする?」「りんご買い忘れちゃったから行きましょ!」と会話を弾ませながら一緒にお買い物を楽しんでいます。

転んでけがをしたおともだちには、自分で作った絆創膏を貼ってあげる優しいTちゃんです。

█ ☆ぼくたちのヒミツ基地☆



今日は兄弟そろっての利用。風邪症状はずいぶんと落ち着いています。

お兄ちゃんは、大きい段ボールをヨイショヨイショと運ぶと「ここに窓作ろう〜」とハサミでチョキチョキ。

壁にはキュッキュッキュ~とマジックを走らせ思いっきり描きます。

ヒミツ基地の中にはおもちゃを持ち込み、窓からはニッコニコの弟くんが「バァ~り」

明日からは、その笑顔をお友達に見せてくれるのかな。

⇔まちなかサーキット



車で遊ぶことが大好きなA君は、「3·2·1·GO!」と車同士の競争を始めました。

走らせているうちに「信号がない!」と画用紙をチョキチョキ、セロテープでペタペタ。トンネルや道路 も次々と作り、保育室全体に広がる大きなサーキット場が完成!!

ドライバーになりきり、スピードを出したりカーブでは「きゅきゅきゅー」と曲がったり、サーキット場を思いっきり走りめぐります。

お熱も上がらず、しっかり食事もとれて元気もりもり!!きっと明日は元気に保育園に行けるね。

病児保育室の様子を更新しました

2022年8月31日 更新

楽しいな月夏祭り~兄妹同室利用のTくん~



発熱で利用2日目のT君は、「明日、保育園の夏祭りだったんに…(涙)」と少し残念そう。

"明日ここでお祭りしよう!!"と決めてからは、新聞を細く丸め輪投げにしたり、 牛乳パックで魚を作り、

手作り看板を作ったりなど、アイデアがどんどん沸いてきます。

次の日、肩をルンルン√と弾ませ、入室。次々にコーナーを周り、

「あっ~夏祭りって忙しい!でも、楽しい**」とにっこにこ◎

Aちゃんも兄にくっ付き、 キャッキャッ言いながら楽しみました。

2人のいきいきとした姿に病気の回復だけでなく、心の充実を感じました。

病児保育室の様子を掲載します。

2022年8月16日 更新





K君は、昨日お迎え型を利用し連日利用。

壁のキャラクターをはがしたり、貼ったりするのが大好き。

お星さまの形を見つけると嬉しそうに拾い集めて

「きらきら~♪」と口ずさみながらとっても丁寧に並べていました。

天の川を完成させ"きらきら"の笑顔を見せてくれました。

K君の願い事がかなうといいですね。